



2024年 10月5日 | 土 | — 12月8日 | 日 |

北斎展

— 師と弟子たち —

栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/
〒328-0016 栃木県栃木市入舟町 7-26 TEL: 0282-25-5300

[開館時間] 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

[休館日] 月曜日(祝日の場合は開館)、10月15日(火)、11月5日(火)

[観覧料] 一般・大高生 800(640)円 / 中学生以下無料

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料 * ()内は20名以上の団体料金
*企画展の料金で、収蔵品展を無料観覧できます *「家庭の日」の第3日曜日(10月20日、11月17日)は中学生以下の子ども同伴者2名まで観覧無料。

[主催] 栃木市教育委員会、栃木市立美術館

[後援] 朝日新聞宇都宮総局、産経新聞社宇都宮支局、下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局、NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、ケーブルテレビ栃木、株式会社とちぎテレビ、株式会社栃木放送

[監修] 中右瑛 (国際浮世絵学会常任理事)

[企画協力] ステップ・イースト

[栃木市立美術館・文学館企業等サポーター] 滝沢ハム株式会社、栃木信用金庫、株式会社ホンダカーズ栃木中央、株式会社呉光製作所、トヨタホーム株式会社栃木事業所、ケーブルテレビ株式会社 (令和6年8月1日現在、口数・申込順)

葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》(部分)

北斎の一生がまるわかり!

北斎展

—師と弟子たち—

2024

10.5(土)~12.8(日)

葛飾北斎は世界でも著名な江戸時代後期の浮世絵師です。新千円札の裏面に採用された《神奈川沖浪裏》で私たちにとって更に身近な存在となりました。

北斎は波瀾万丈な90年の生涯を送ったことでも知られています。30数回の改号、93回もの引っ越しを行い、常に借金に追われていたと伝わる生活の中で、膨大な数の作品を世に遺しました。

本展覧会では北斎画業の最初期である勝川派時代の役者絵から、代表作の「富嶽三十六景」、ヨーロッパでのジャポニスム・ブームのきっかけとなった『北斎漫画』、最晩年の肉筆画など北斎の画業を網羅します。また、北斎の弟子とされる絵師の作品や、フランス人画家アンリ・リヴィエールの「エッフェル塔三十六景」も展示することで、その影響力についてもご紹介します。

挑戦的で生き活きた北斎の一生、北斎芸術をどうぞご堪能下さい。



葛飾北斎《北斎自画像》(部分)



左上から右へ 葛飾北斎《富嶽三十六景 凱風快晴》／《諸国瀧廻り 木曾海道小野ノ瀑布》／《百物語 こはだ小平二》／《海老に炭図》／『北斎漫画』八編(部分)
アンリ・リヴィエール《エッフェル塔三十六景 建造中のエッフェル塔、トロカデロからの眺め》
魚屋北溪《諸国名所 上州三国越不動峠》

関連イベント

学芸員によるギャラリートーク

日時:10月12日(土)、11月24日(日)
ともに午後2時~1時間程度(予定)
対象:どなたでも
参加費:無料(要当日の企画展観覧券)
集合場所:展示室A

学芸員によるキッズギャラリートーク

日時:10月20日(日)午後2時~2時30分
対象:小学生 参加費:無料(家庭の日、子ども1名につき保護者2名まで無料)
集合場所:展示室A

学芸員とトークで観察(対話型鑑賞)

日時:11月17日(日)午後2時~2時30分
対象:小学生
参加費:無料(「家庭の日」子ども1名につき保護者2名まで無料)
集合場所:美術館ロビー

親子で楽しむワークショップ「摺り体験！」

日時:①10月20日(日)②11月17日(日)
ともに午前10時30分~11時30分
場所:栃木市立文学館1階とちぎサロン
対象:小学校4年生~中学生とその保護者
定員:各5組10名(要事前申込、先着順)
材料費:1人200円
申込開始日:9月8日(日)10時~
申込方法:☎0282-25-5300(美術館)

北斎展×旅展×フードコラボ!

栃木市立美術館の企画展「北斎展—師と弟子たち—」(通称「北斎展」)と栃木市立文学館の企画展「東海道を旅したとちぎの人々」(通称「旅展」)のために栃木市内の飲食店がコラボフードを制作。コラボフードの飲食、「北斎展」及び「旅展」の観覧、市内指定施設の利用による4箇所のスタンプラリーで、先着250名に特製グッズをプレゼント!
期間:「北斎展」「旅展」両展覧会の開催期間が重なる10月12日から12月8日
※定休日や開店時間は各店舗による
場所:市内協力店舗 特製グッズ配付場所:各施設
詳細は栃木市立美術館・文学館の公式サイトでご確認ください。

美術館×文学館 学芸員によるミニトーク 北斎「東海道五十三次」を読み解く!

美術館学芸員と文学館学芸員が北斎の「東海道五十三次」を見ながら、江戸時代の旅や宿場、浮世絵の見方などを紹介します。
講師:美術館学芸員、文学館学芸員
日時:11月30日(土)午後2時~3時30分
対象:どなたでも(小学生以下は保護者の同伴必須)
定員:50名(要事前申込、先着順) 参加費:無料
場所:きららの杜とちぎ蔵の街楽習館(栃木市市民交流センター)大交流室
申込開始:10月30日(水)10時~
申込方法:☎0282-25-5300(美術館)☎0282-25-5400(文学館)

大人が楽しむワークショップ「摺り体験！」

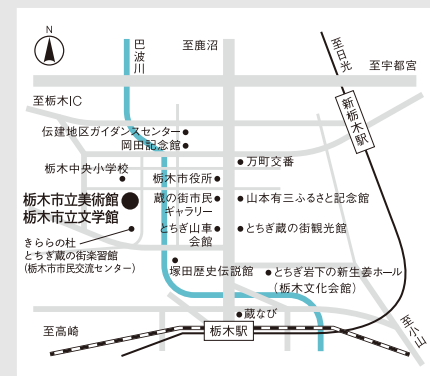
日時:①10月14日(月・祝)②11月24日(日)
ともに午前10時30分~1時間30分程度
場所:栃木市立文学館1階とちぎサロン
対象:高校生以上 定員:5名(要事前申込、先着順)
材料費:1人200円
申込開始日:10月5日(土)13時~
申込方法:☎0282-25-5300(美術館)

同時開催 収蔵品展Ⅲ

喜多川歌麿の肉筆画《女達磨図》(10/5~11/4)と《鐘馗図》・《三福神の相撲図》(11/6~12/8)、高橋細複製画《深川の雪》《品川の月》《吉原の花》(10/5~12/8)を展示します。
場所:展示室C
観覧料:一般/大・高生 330(260)円 中学生以下無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料
※()内は20名以上の団体料金 ※企画展の料金で収蔵品展を無料観覧できます

交通アクセス

[電車] 栃木駅(JR両毛線、東武日光線)下車、北口から徒歩約20分
[バス] 栃木駅北口からふれあいバス「市街地循環線(西回り)」等で「藤沼酒店前」下車、徒歩約1分
[車] 東北自動車道、栃木ICから約10分



栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum
〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 TEL: 0282-25-5300
www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/